

No.	020	—	3001	事務事業名	水道施設整備事業	細事務事業名	水道施設整備事業	公的関与	1				
PLAN	課名	水道課	係名	工務係	電話番号	089-909-7900	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	17年度～28年度				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	3 上水道等の整備		主要施策	(2)水道施設の整備				
	事業の対象	地域住民（水道利用者）：ポンプ場施設、配水池施設、導・送・配水管施設等				根拠法令							
	事業の目的	最終的	水道施設の老朽化に伴う施設の改良及び配水管等の布設替、公共下水道事業の実施による給水量の増加及び水質の悪化に伴う浄水場施設の設置により、安全で安心できる水道水の供給を行います。				今年度						
	活動内容	①	配水池・ポンプ場等の新設及び改良工事				④						
		②	導・送・配水管の布設工事				⑤						
		③	上記工事及び翌年度工事等に伴う設計委託										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		進捗率			全体事業費／完了年度事業費計	%	目標	84.3	91.6	100.0	100.0		
					実績	82.9	91.6						
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	水道事業会計			費目名	上水道事業			費			
	直接事業費			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考						
		国・県支出金		106,680 千円	87,314 千円	118,200 千円							
		地方債		324,100 千円	411,000 千円	478,400 千円							
		その他特定財源		9,868 千円	9,346 千円	11,444 千円							
		一般財源		55,401 千円	86,016 千円	84,476 千円							
		計(A)		496,049 千円	593,676 千円	692,520 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人	10,222 千円	2.000 人	12,044 千円	2.000 人	11,928 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		506,271 千円		605,720 千円		704,448 千円							
一次評価者	工務係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	水道基準に適合した水道水の安定供給のため、老朽化した水道施設の改良と高度浄水処理施設の導入は必要です。												
有効性	膜ろ過設備の導入と耐震管路の構築は、水の安定供給に有効と言えます。												
達成度	年次計画に基づいて、事業を実施しています。												
効率性	年次計画に基づいて、事業を実施しています。												
当面の課題	現在適正に管理されており、コスト面等を含め効率的に実施しています。												
改 革 画	今後も継続して適切に管理して行きます。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	縮小
二次評価での指摘事項	施設を精査し、老朽化に伴う適切な更新計画を立ててください。												

No.	020	—	3002	事務事業名	(給水・水源)施設維持管理	細事務事業名	給水・水源施設維持管理	公的関与	1				
PLAN	課名	水道課	係名	工務係	電話番号	089-909-7900	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	3 上水道等の整備		主要施策	(4) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	給水施設、水源施設				根拠法令							
	事業の目的	最終的	定期点検による事故等の防止、施設の能力を維持します。			今年度	点検維持管理体制の整備、点検管理計画の作成を行います。						
	活動内容	①	配水池・ポンプ場等の新設及び改良工事			④							
		②	導・送・配水管の布設工事			⑤							
		③	上記工事及び翌年度工事等に伴う設計委託										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		事故件数	給水施設、水源施設の事故			目標	0	0	0	0			
実績						0	0						
					目標								
					実績								
					目標								
	実績												
DO	予算費目	会計	水道事業会計		費目名	上水道事業			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	47,999 千円	27,380 千円	22,150 千円								
		一般財源	13,887 千円	4,922 千円	3,500 千円								
		計(A)	61,886 千円	32,302 千円	25,650 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,013 千円	1.000 人	6,022 千円	1.000 人	5,964 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		67,899 千円		38,324 千円		31,614 千円						
一次評価者	工務係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	施設維持管理上不可欠ですが、一部民間業者委託検討の余地があります。												
有効性	点検計画に基づいた維持管理をすることにより、施設を適正に管理ができています。												
達成度	ここ数年、事故の発生件数も0件の実績となっており、概ね目標を達成しています。												
効率性	概ね目標は達成していますが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。												
当面の課題	現在、一部民間委託されていますが、今後も調査・検討を行っていく必要があります。												
改 革 画	民間委託についての調査・検討を引き続き行います。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	民間委託等手法の改善に検討の余地があります。												